

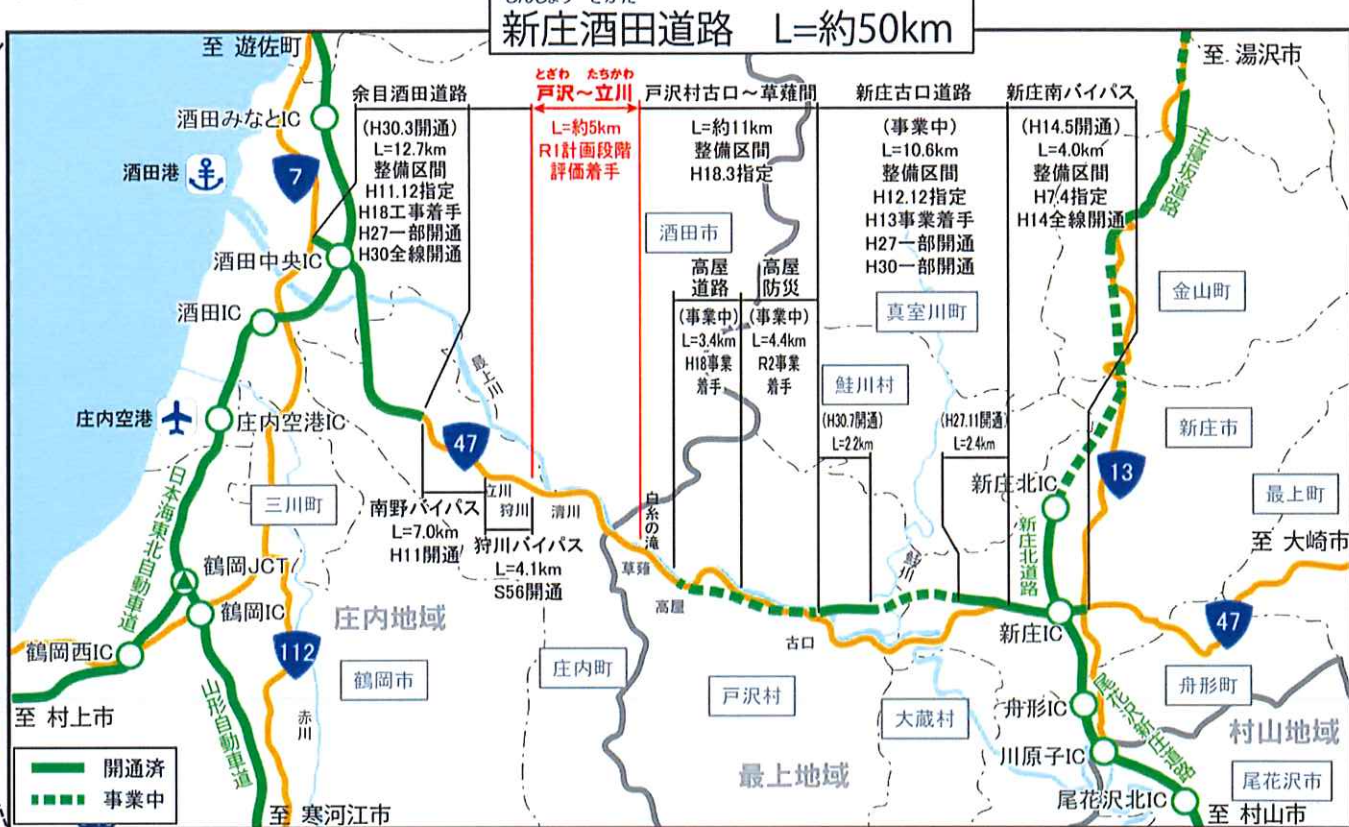
1-1. 評価対象区間

- ◆ 新庄酒田道路は、計画延長約50kmの地域高規格道路であり、新庄南バイパス、余目酒田道路が完成しており、新庄古口道路の一部が開通済み。現在、新庄古口道路、高屋道路、高屋防災が事業中。
- ◆ 今回の対象区間は、戸沢村と庄内町を結ぶ「戸沢～立川」。

【図1】広域図



【図2】詳細図



※評価対象区間については、設計段階であり、延長が変更となる場合があります。

5-1. 対応方針(案)

1. 道路整備の必要性

【理由】

政策目標を実現できる道路整備を検討

【政策目標】

- 安全かつ快適な移動の実現
- 物流の安定的輸送の確保
- 観光振興の支援
- 安定した搬送ルートの確保



【地域の意見聴取結果】

国道47号の課題	○道路利用者の意見から、「走行安全性・快適性の低下」、「不安定な物流ネットワーク」、「周遊観光の連絡性が不十分」、「患者の安静かつ迅速な搬送に支障」などの課題を整理。
道路整備の必要性	○住民や企業など、回答いただいた道路利用者の多くが、道路整備の必要性を感じている。
ルート検討において重視すべき事項	○地域が感じているルート検討において重視すべき項目は「事故多発箇所の回避」、「冬期の快適な移動」、「通行止め時の代替機能」、「庄内～最上間の時間短縮」が多い。
自治体の意見	○山形県・庄内町・戸沢村から、案に賛成すると共に、早期事業化を要望する意見をいただいている。

2. 対応方針 (案)

◆計画及びルート帯案

地域の課題を解決するための政策目標に寄与し、対応策として最も優れている【案①】バイパス案とする。

【理由】

- 地域の課題を解決するための政策目標(「安全かつ快適な移動の実現」、「物流の安定的輸送の確保」、「観光振興の支援」、「安定した搬送ルートの確保」)を達成。
- 地域の意見聴取結果で得られた地域のニーズに応えられる。
- 経済性の面でも優れている。

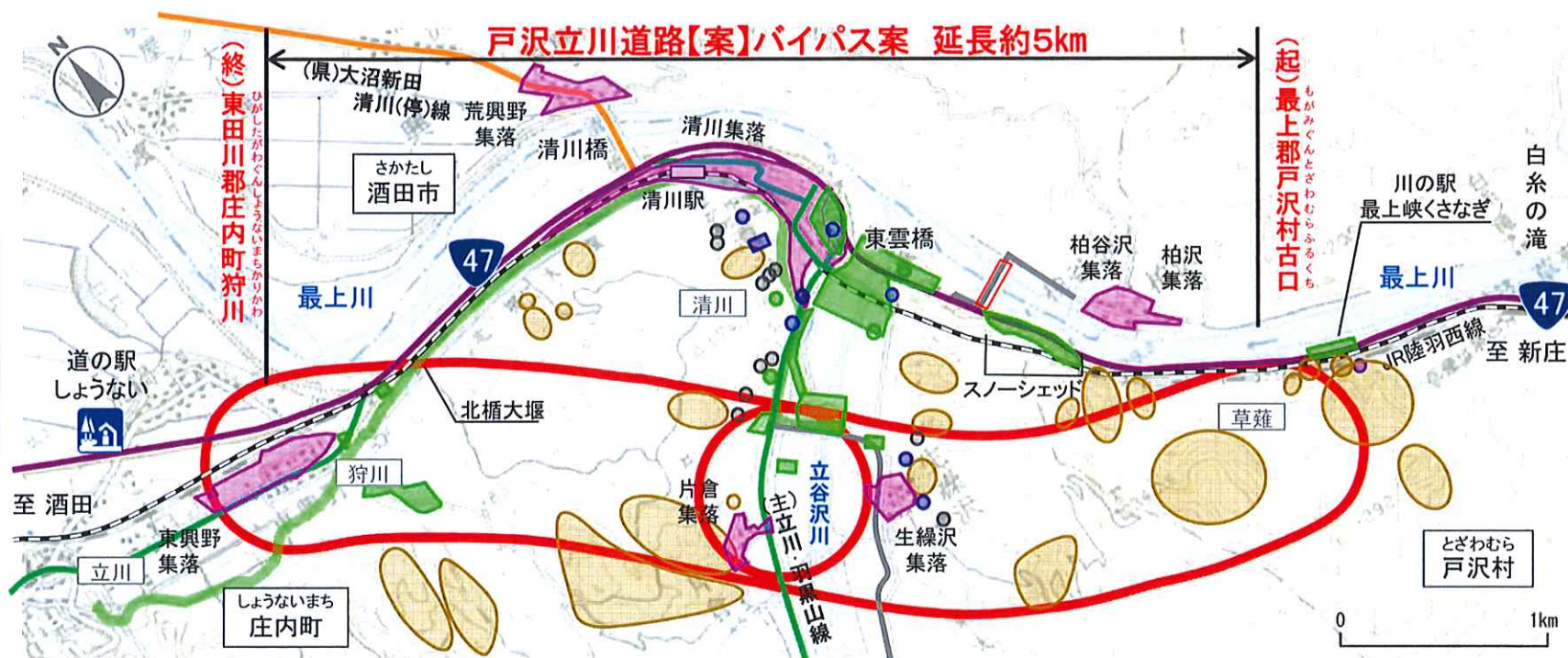
◆インターチェンジ位置については、地域のニーズ、災害時の利用に配慮する。

5-2. 対応方針(案)まとめ

- ◆ 計画及びルート帯案については、「安全かつ快適な移動の実現」、「物流の安定的輸送の確保」、「観光振興の支援」、「安定した搬送ルートの確保」に寄与するバイパス案とする。
- ◆ インターチェンジの位置については、地域のニーズ、災害時の利用に配慮した配置案とする。

凡例	
	一般国道
	主要地方道
	一般県道
	市町村道
	案1 バイパス案
	接続箇所

凡例	
	集落
	重要施設
	神社、墓地
	砂防堰堤
	地すべり、土石流危険 渓流、急傾斜地危険前 壊箇所



■計画諸元

- <区 間> (起点) 山形県最上郡戸沢村古口
(終点) 山形県東田川郡庄内町狩川
- <延 長> 約5.0km
- <構造規格等> 自動車専用道路 V=80km/h

■主たる構造(イメージ)

